

光EYES

監視装置外観

接続位置の登録により、異常発生箇所を迅速に判断!

異常発生箇所までの距離や接続位置からの距離情報を出力します。

光ファイバ線路の異常を自動検出!

光ファイバ線路の断線や損失増加異常を検知しアラームを発します。



※ 写真は24CHタイプ

監視サーバ1台で、監視装置20台の管理が可能!

ネットワーク接続により監視状況を一元管理し、端末をつなげばweb上での閲覧が可能です。

コンパクトな筐体!

EIA規格5Uを実現しました。

システム構成例

光ファイバ線路監視システムは監視サーバと監視装置から構成され、1台の監視サーバに最大で20台の監視装置が接続可能です。監視サーバはWEB技術を採用し、LAN上にある端末より監視情報の閲覧、操作が可能です。また、屋外からの遠隔操作も可能となっています。



光ファイバ線路監視システム

光EYES

● 監視画面例



● 監視装置仕様

項目	仕様	
光学系	適用光ファイバ	SMファイバ
	測定波長	1.55μm
	標準CH数	12/24/40/100CH ※1
	接続コネクタタイプ	SCコネクタ(SPC研磨) ※2
	ダイナミックレンジ	35dB以上(システム)、40dB以上(OTDR)
	監視距離	約80km ※3
通信	接点出力	無電圧機械式接点 DC50V以下 50mA以下
	ネットワーク I/F	IEEE802.3準拠 100BASE-TX/10BASE-T
一般仕様	使用温度	5~35℃
	使用湿度	80%以下(ただし結露なきこと)
	電源	AC100~240V ※4
	寸法	12~40CH:430(W)×400(D)×222(H)mm以下(突起物は除く) 100CH:430(W)×400(D)×267(H)mm以下(突起物は除く)
	設置方法	EIA19インチラックマウント/卓上 ※5

● 監視サーバ仕様

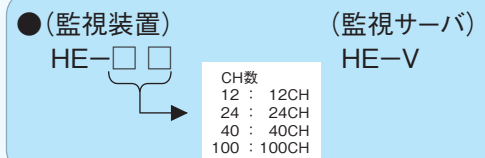
項目	仕様
OS	Microsoft® Windows® Server 2003
ハードディスク	60GB以上
メモリ	512MB以上
ネットワーク	IEEE802.3準拠 100BASE-TX/10BASE-T
標準添付品	17インチ液晶ディスプレイ マウス、キーボード

- ※1 標準CH数以外または、100CHを超える場合は別途ご相談下さい。
- ※2 SCコネクタ以外の場合は別途ご相談下さい。
- ※3 当社算出値によります。
- ※4 DC-48Vを使用する場合には別途コンバータが必要となります。
- ※5 設置、調整およびデータ入力には別途必要となります。

● オプション品

項目	仕様
搭載架	19インチ標準オープンラック(EIA)
ラックマウントキット	ラック搭載時に必要な金具
UPS	停電時のバッテリー運転、自動シャットダウン処理等の機能を使用する場合に搭載します。
ダミーユニット	SMファイバ 1心×1km(ダミーファイバを使用すると光源低下検出機能が利用できます。)

● 発注形式



- 「光EYES」は、古河電気工業(株)の登録商標です。
- Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- 記載された内容等は、2008年5月現在のものです。予告なく変更する場合があります。
- 写真は実際の製品と異なる場合があります。

古河電気工業株式会社

本社:東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 〒100-8322
URL:<http://www.furukawa.co.jp/>